



ぴあ・たん 通信

令和5年4月
第4号

ぴあは仲間・たんは短期入所
お家で過ごすような安心で穏やかな時間を目指しています

さぼーとぴあB棟では、重症心身障がいのある方を対象とする宿泊と日帰りの事業を行っています。医師や看護師がおり、医療的ケアの必要な方にも対応をしています。日中は保育士、児童指導員による療育にも力を入れています。

さぼーとぴあ短期入所ってこんなところ！

利用案内

当施設は重症心身障害児(者)の方、またはそれに準ずる方を対象とした短期入所施設です。一回のご利用で、最大4泊5日まで利用できます(未就学の方は日帰り入所のみになります)。当施設の特徴として、看護師が24時間体制で勤務しており、胃瘻からの注入、吸引、吸入、導尿、人工呼吸器などの医療的ケアが必要な方に多く利用していただいています。



多職種で入所生活を支えています！

医師・看護師・理学療法士(PT)・保育士・児童指導員の多職種で利用者様の入所中の生活を支えています。医師、看護師は主に健康状態の安定の為に観察・ケアを実施しています。PTはリハビリテーション等による身体面のアプローチを実施しています。保育士・児童指導員は療育活動の場の提供を行っています。その他必要な生活場面での介助は全職種で協力し合いながら行っています。



1日の過ごしの流れ

06:00	起床 ☺
07:30	食事 🍴
09:00	診察・入浴・更衣
12:00	昼食 🍴
14:00	療育活動 🎲
15:00	おやつ・補水 🍷
18:00	夕食 🍴
19:00	自由時間
21:00	消灯 🌙

医療的ケアのある方は、ご自宅でのスケジュールをベースに時間を調整します。



余暇の過ごしについて

余暇の時間は理学療法士によるリハビリテーションや保育士による療育活動にご参加いただけます。また、宿泊の際にはミスト浴による入浴サービスもご利用いただけます。



リハビリ



入浴



療育活動

大田区立障がい者総合サポートセンターB棟では、重症心身障がい児(者)の短期・日帰り入所事業をおこなっています。初回のご利用前に事前登録、診察が必要です。下記担当までご連絡ください。

発行元：さぼーとぴあ (大田区立障がい者総合サポートセンターB棟)

療育活動の様子



☆カレンダー☆

半紙を水に溶いた絵の具に浸して染色し、屏風を作りました。お雛様たちの表情もお一人お一人の個性があふれています！

☆豆まき☆

前日に作っていただいた鬼のお面をつけて、節分の豆まきの鬼役をしてもらいました。渾身の演技で大盛り上がりでした！



☆ストラップ☆

苺の形にカットした画用紙に、好きな色を選び、種を塗りました。春らしい素敵なストラップが出来ました！

☆足浴☆

休日にリラクゼーション活動として足浴や手浴を行っています。皆さん気持ちのよさそうな表情を見せてくださいました。



今後の療育活動イベント



4月

周年祭

5月

柏餅作り

6月

お話し会

7月

夏祭り

お申込みについて

～ 6月の受付は4月1日から開始です～

さぽーとぴあB棟では、2ヶ月前の1日～10日に申請を受け付けます。(例：令和5年6月ご利用の場合は令和5年4月1日～10日)

申請は郵送・メール・持ち込みの3通りになります。この期間を過ぎても空きがある場合は申請を受け付けています。(空き状況についてはお問合せください)